

日時：2022 年 3 月 8 日（火）11：40～12：30

場所：H211 教室

担当：村上知子、柴田英登

参加者

専任：太田、吉岡、ウエスタハウト、百海、中村、三浦、柴田、上野、水上、山田、村上、米川、森田

非常勤：改田、山田真、源代、太田望、米谷、表、田中、大久保

テーマ：学科の学位プログラムレベルと科目レベルで学習成果の達成状況を評価し肯定(アセスメント)する。
～1年間の授業内容を振り返り、次年度に向けて検討する。

2月22日（火）に行われたFD研修会は、3月8日の非常勤の先生方との合同会議に向けて、遠隔授業を含めた授業についての振り返りや、今年度変更した学修評価シートについての検討が行われた。少人数に分かれてのグループワーク形式で、遠隔授業を中心とした授業についての話し合いが持たれた。

（1）学修評価シート項目（特に◎）を学び（成績）につなげることについて

2月22日（火）に行われた幼児教育学科FD・SD研修会で、学修評価シートの活用について話し合いが持たれた。◎項目が付いている箇所が15回の授業の中で特に重点的に力をつけたいところであり、その箇所が成績に反映することを非常勤の先生方にも伝えた。

（2）遠隔授業について

3グループに分かれて各グループ内で話し合われた。

（太田淳、太田望、山田真、上野、森田、中村、改田）

- ・これまで経験したことがないことだったので苦労した。対面での90分はグループワークの時間があったりするが、遠隔での90分は、課題の量が分からなかったので戸惑った。
- ・多くの科目で見られた課題の形式として、PDFにした資料を読み、まとめる。それを担当教員が添削し返却する。という方法をとっている先生方が多かった。
- ・昨年度はGoogleドライブからの一方的な課題投げかけ型からスタートしたが、今年度はGoogleクラスルームを使用したことにより、先を見越して課題に取り組む力がついた。どの科目の課題がいつまでに提出すべきなのか、ということを計画的に行えるようになった。
- ・1年生は、毎朝9時にオンラインで朝礼を行った。原則その日の時間割の科目を、当日の17時に提出するよう指導し、ほとんどの学生が守ることが出来た。
- ・2年生は入学直後に遠隔期間となったが、1年生はコミュニケーションセミナーなどを体験し、多少人間関係も築けた中で遠隔期間に入ったので、協力し合える部分も見つながら課題に取り組むことが出来た。
- ・Googleミートの機能を使ってオンライン授業を行った。対面では人目を気にして発言できない学生も、周りに誰もいない環境で積極的に発言ができた。
- ・対面でグループワークを行うと、他人の声を聞くことが出来るので、それに対しての答えや投げかけがあるが、オンラインでは1人の空間になってしまうため、グループワークを成立させることが困難な時もあった。

(吉岡、石野、ウエスタハウト、三浦、柴田、表、田中、大久保)

- ・本当はパソコンをベースとした課題であれば良いのだが、大部分の学生がスマートフォン取り組んでいるため、PCの科目でExcelを教える際に、スマートフォンだけでは無理が生じる。「なぜパソコンでやらなければならないのか？」という学生の対応が難しい。
- ・遠隔課題では、反応が個々にあって分かりやすい。じっくりと課題が読めて良かった。対面では反応が少ない学生も文章にすることによって、学生を知ることが出来たことはメリットである。Google クラスルーム内のちょっとしたやり取りが良かった。
- ・実技系科目では、理論しか課題の出しようがない。
- ・名簿に関して、顔付きのデータにした資料があるとわかりやすい。
- ・顔を出してリアルタイムでオンライン授業という方法は取れないものか。
- ・ドキュメント機能を使用することで、コピーペーストで課題を提出する学生もいる。力になっているのだろうか。最初にルールを徹底すべきである。
- ・授業動画を見たという証拠付けをするにはどのようにすべきか。

(村上、百海、山田、源代、米谷、水上、米川)

- ・評価「S 秀」が多いと簡単すぎるとの見方がある。
- ・Google クラスルームの使用により、提出率が上がった。
- ・PCを使用してのWord、スマートフォンで取り組めるドキュメントの使い方を考える必要がある。
- ・PCの科目では、PCを使用しての課題を求めたいが、学生からスマートフォンで提出はできないのか？という意見があった。学校のPCルームも使用禁止の中で課題が提示しにくい。
- ・遠隔期間中の生活が昼夜逆転傾向にある。また、質問の中にドライブがどこにあるのか、ダウンロードとは何か、ビジネス学科の学生もできない学生がいる中、戸惑う学生がいるのだろうと痛感する。
- ・遠隔期間に確認すべき、Google クラスルームやドライブ、Wi-Fi環境などの説明書を非常勤講師に事前に知らせる必要がある。

時間の都合上、各グループの意見を全体で共有することはできなかったが、非常勤の先生方から遠隔授業に対する率直な意見を聞くことができた。今後も遠隔授業が予想されることから、よりよい方法を模索しながら取り組んでいくこととしたい。